



2019年9月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ヤ シ マ キ ザ イ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 高 田 一 昭
(コード番号：7677 東証市場第二部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 管 理 本 部 長 阿 部 昌 宏
(TEL 03-4218-0096)

2020年3月期第2四半期（累計）業績予想の下方修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2019年6月26日に公表いたしました2020年3月期第2四半期（累計）期間業績予想を下記のとおり下方修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、2020年3月期通期業績予想につきましては、据え置きとさせていただきます。

記

1. 2020年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 17,273	百万円 75	百万円 107	百万円 45	円 銭 16.76
今回修正予想 (B)	15,183	▲42	10	16	5.97
増減額 (B-A)	▲2,090	▲117	▲97	▲29	▲10.78
増減率 (%)	▲12.1	—	▲90.4	▲64.4	▲64.4

(注) 当社は、2019年3月期第2四半期（累計）については、金融商品取引法に基づく財務諸表を作成していないため、2019年3月期第2四半期（累計）実績は記載しておりません。

2. 修正の理由

売上高

前回予想発表時より、米中貿易摩擦の影響による中国経済の減速を受けた入札や保守計画の遅れ等により、中国連結子会社の売上見通しが減少するほか、当社単体で受注している案件においても、上半期から下半期へ納期及び計上時期がシフトするものがあるため、第2四半期累計期間の連結売上高の見通しを前回発表時の17,273百万円から15,183百万円に修正することになりました。

営業利益

前回予想発表時より、売上高の減少に伴い売上総利益も▲218百万円となる中、案件に連動した販売費の減少や、その他販管費につきましても削減に努めることで▲100百万円の経費節減が

できる見通しとなりました。

その結果、第2四半期累計期間の連結営業利益の見通しにおきましては、前回発表時の75百万円から▲42百万円に修正することになりました。

経常利益

前回予想発表時より、中国連結子会社における還付金収入や、国内連結子会社における保険解約によって営業外損益が20百万円好転する見通しとなりました。

その結果、第2四半期累計期間の連結経常利益の見通しにおきましては、前回発表時の107百万円から10百万円に修正することになりました。

親会社株主に帰属する当期純利益

前回予想発表時より、投資有価証券の売却益49百万円を見込んでいます。

その結果、第2四半期累計期間の親会社株主に帰属する当期純利益の見通しにおきましては、前回発表時の45百万円から16百万円に修正することになりました。

なお、2020年3月期通期業績予想においてはこれらの影響が軽微なため、据え置きとさせていただきます。今後、業績予想修正の必要性が生じた場合には速やかに開示する予定です。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は環境の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上